

## 平成 29 年度 自衛消防隊研修会の開催

〔開催日〕 平成29年9月12日（火） 9：10～15：50

〔場 所〕 茨城県立消防学校 体育館・校庭

〔参加者〕 19名（12事業所）

〔講 師〕 4消防本部 8名

（那珂市消防本部、大洗町消防本部、鹿行広域事務組合消防本部、  
ひたちなか・東海広域事務組合消防本部）

〔指導員〕 4原子力事業所 6名

（原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所、大洗研究開発  
センター、日本原子力発電）

〔訓練概要〕

### （1）座学

① 自衛消防に関する事項について

### （2）実動訓練

① 空気呼吸器等の装着訓練

② 屋内消火栓の取扱要領（ホース延長・収納等の操作）

③ 消防自動車からの放水・吸水訓練

### （3）総合訓練

指揮隊（含支援隊）、消火隊、救助隊に分かれて、実放水を含む火災  
防御・救出訓練を実施（想定：平屋事務所より出火、延焼中。職員2名  
が逃げ遅れ。）

原子力事業所安全協力協定加盟事業所の「平成29年度自衛消防隊研修会」  
は、12事業所から19名が参加して開催されました。

今年度で9回目となる本研修会は、昨年度に引き続き、参加対象者を自衛消防  
隊の初心者を中心に募集し、体育館での座学（自衛消防に関する事項について）  
を行い、その後実習として、体育館及び校庭において実動訓練（① 空気呼吸器  
等の装着訓練、② 室内消火栓の取扱要領、③ 消防車からの放水・吸水訓練）  
を行いました。

総合訓練では、講師の運転する消防関係車両4台に分乗し、校庭を一周し火災  
現場に到着、指揮隊の指示に従い、消火隊による放水、救助隊による建物内か  
らの負傷者（ダミー）の救助など、実際の火災現場に近い形での訓練を行うこ  
とができました。

当日は、小雨模様ではありましたが、総合訓練を開始するまでに雨も殆ど上  
がり、予定した訓練内容は全て終了することができました。

今回の研修会では、東海・大洗原子力規制事務所殿、茨城県原子力安全対策  
課殿にご視察頂きました。また、茨城新聞及びNHK水戸放送局の取材があり、  
夕方の県内ニュースや翌朝の新聞、各社のホームページで紹介されました。



開校式



座学

実動訓練



(空気呼吸器装着訓練)



(屋内消火栓取扱訓練)



(消防車からの放水訓練)

総合訓練

